

令和6年度入学試験問題

小論文

(大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜)

教育学部学校教育課程

発達支援教育コース

特別支援教育専攻

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は2ページです。
3. 解答用紙は3枚です。すべての解答用紙の受験番号欄に受験番号を記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
4. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
5. 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁及び汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

令和6年度宮崎大学教育学部学校教育課程発達支援教育コース

特別支援教育専攻 学校推薦型選抜(小論文)

問題 次の文章は、小学6年生の“僕”と同じクラスの転校生“安斎”が、自宅近くの児童公園で、担任の久留米先生について話している会話である。これを読み、各問いに答えなさい。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

出典：伊坂幸太郎「逆ソクラテス」（集英社，2023年）pp. 26-28 より一部抜粋，改変

問1 下線部①「久留米先生の先入観」とは、どういうことですか。本文中の言葉を用いて、100字以内で説明しなさい。なお、文末は、「～こと。」で終わるように記入しなさい。

問2 下線部a「草壁はいつも褒められず、佐久間や土田は褒められる」について、安齋は教師による生徒の褒め方について、どうあるべきだと考えていますか。300字以内で述べなさい。

問3 下線部b「教師」に関連して、あなたは教師に必要な資質・能力は何だと考えますか。また、大学入学後、その資質・能力を高めるためにあなたは何をしたいと考えますか。あなたの考えを600字以内で述べなさい。

問4 下線部c「先生の接し方」に関連して、あなたは特別支援学校の教師として障がいのある子どもにどのように関わり、どのような学級づくりを行っていきたいと考えますか。あなたの考えを600字以内で述べなさい。